

〈羽島市学校教育の方針〉

- ・学校の教育目標の具現に徹する学校経営・学級経営をする。
- ・全ての子どもが主体性・協働性をキーワードに、自己の力を主体的に発揮して、ともに学ぶ意欲や喜びを実感する。
- ・地域の強みやネットワークを生かし、身近な社会の問題を解決する探究的な学びを推進する。
- ・いじめや問題行動の未然防止・早期発見に努め、早期に組織的な対応・支援を行う。
- ・不登校傾向のある子どもへの社会的自立に向けた、誰一人取り残さない支援を充実する。

〈児童の実態〉

- 素直で、教えられたことを誠実に取り組む
- 競争意識が弱く、新しいことや変化することに消極的

〈学校の教育目標〉

心豊かに伝え合い たくましくやりぬく子

〈合言葉〉「笑顔いっぱい 輝きいっぱい 堀津の子」

〈地域の特徴〉

- 地域の支えがあり、異学年と関われる
- 児童数減少、学びの輪「South」
- 人間関係が固定的、人の見方が一面的

〈めざす児童の姿〉 地域を愛し、夢や目標をもって仲間とともにたくましく生きる子

〈指導の重点と具体的場〉

確かな学力の育成（知）

○ねばり強く伝え合い、自分の学びを
実感する学習

- ・聞く、書く、読む、話す等、学び方の基礎・基本をもとに、「自分の学び」を創り出す
- ・「伝え合う」ことを通して、見方・考え方を広め、深める(リアルとデジタルの併用)
- ・体験的、探究的な学びを通して、主体的に学び、仲間と協働する
- ・本に親しみ、読書習慣を身に付ける読書指導(読み聞かせ・図書館祭り)
- ・幼児期の学びを生かした幼保小の連携
- ・学校運営協議会の支援、保護者や地域の連携による学習の広がり(地域サポーター、読み聞かせ、ふるさとゲストティーチャー等)

豊かな心と社会性の育成（徳）

○選択・決定の機会と自己肯定感の育成

- ・選択・決定を通して自己肯定感や自己有用感を高め、よりよい生活を創造する特別活動
- ・自己を正しく見つめ、相手を尊重する心を育む道徳教育と人権教育
- ・自らの心を磨き、粘り強くやりぬく力を高める「ひたむき掃除」
- ・思いやり、支え合う集団の一員としての自覚を高める「なかよし遊び(縦割り活動)」
- ・地域を愛する心を育てる「ふるさと学習」や「志授業」
- ・学校や地域を大切に、自主・自立につながるボランティア活動
- ・小中一貫で取り組むあいさつ運動やいじめ防止活動

たくましい心と体の育成（体）

○自分も仲間も大切に作る居場所づくり・絆づくり

- ・教育相談体制の充実(マイサポーター、SOS の出し方教育、心のエクササイズ(SST)等)
- ・仲間とともにチャレンジできる運動環境の整備と体力の向上
- ・危険を予測し、臨機応変に行動できる実践的な防災教育の推進
- ・小中一貫で取り組む健康指導の充実(生活リズムの確立、歯の健康、メディアコントロール等)

好きなこと、得意なことを見つけ、続ける

自分も、友達や仲間も、大切に

自分からあいさつ

- 自己選択・自己決定
- 教師の指導→支援やアドバイス→探究
- 学級担任制と教科担任制
- 学校生活の適応(仲間づくり)
- 集団の結束(役割の自覚と責任)
- 縦割り班活動(なかよし遊び)
- 堀津宣言(人権・いじめ防止)
- ふるさと学習・志授業(地域サポーター、読み聞かせ、ふるさとゲストティーチャー等)
- かがやき名人(漢字・計算)
- 中島中校区小中一貫教育
- 中島中校区「絆会議」
- 幼保小連携
- ふれあい教育展・居住地交流
- ボランティア

学年部会

学習指導部会

生活指導部会

研究推進委員会

運営委員会